

2020年9月18日

各 位

会 社 名 オンキヨー株式会社
代表者名 代表取締役社長 大 舩 宗 徳
(JASDAQ・コード6628)
問 合 せ 先
役職・氏名 取 締 役 林 亨
電 話 番 号 06-6747-9170

組織再編の概要説明について (オンキヨーサウンド株式会社)

当社は2020年7月31日付「今後の方針について」にて、ホームAV事業を主体とした組織再編（以下、「本再編」といいます。）を発表いたしました。

本再編は2020年9月25日開催予定の臨時株主総会の決議を経て、2020年10月1日から新体制へ移行を行う予定ですが、従来から大きな方針変更であり、かつ複雑な組織変更を伴いますので、当社に関わるステークホルダーの皆様にご説明をさせていただく必要があると考えております。

また最近の新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑みると、この度の臨時株主総会につきましても、極力、ご来場は避けていただき、郵送による事前の議決権行使をお願いさせていただくことが想定されます。

そのような状況からも、株主の皆様にご説明いただくために、本再編のより詳細かつ具体的な説明が必要との観点から、新体制移行の趣旨、また再編後の各社の事業内容等について、複数回に分けて、ご説明を行ってまいります。

第3回目につきましては、オンキヨーサウンド株式会社となります。

【成長戦略】

～音づくりを通じて快適なソリューションを提案します～

1. オンキヨーサウンドの方針
2. オンキヨーサウンドの事業戦略
 - ①生産拠点の最適化とグローバル体制構築
インド工場拡大に伴うグローバル化を推進
 - ②営業/技術/品質保証機能のグローバル化
販売体制・市場開拓・品質体制の強化を図る
 - ③新商品創出と要素技術の開発強化
要素技術開発から新商品を創出
3. オンキヨーサウンド開発戦略 ～音（サウンド）を伝えるスピーカー・振動技術の無限の可能性
要素技術開発戦略
 - ①スピーカー振動板

②Vibtone

分野別開発戦略

- ①車載向けスピーカー商品
- ②一般向けスピーカー商品
- ③ヘッドホン向けデバイス
- ④AI/IoT 向け技術
- ⑤協業・先行分野

【関連リンク】

◆今後の戦略について：https://onkyo.com/ir/ir_news/date/2020/20200731_houshin.pdf

◆組織再編の概要説明について：

https://onkyo.com/ir/ir_news/date/2020/20200917_JQIR_soshiki_gaiyou.pdf

◆組織再編の概要説明について（オンキヨーホームエンターテイメント株式会社）：

https://onkyo.com/ir/ir_news/date/2020/20200917_JQIR_OHE.pdf

以上



オンキヨーサウンド株式会社*

成長戦略

音づくりを通じて快適なソリューションを提案します

GLOBAL SOUND SOLUTION



*** 株主総会決議後 設立予定**

オンキヨーグループグローバルビジョン

現在のエクスペリエンス

ホームAV事業/デジタルライフ事業

音楽・映画コンテンツ
パッケージ・クラウドコンテンツ

コンテンツ再生

オンキヨーホームエンターテイメント (株)*

音楽・映画・ゲーム
家での娯楽を楽しむ価値

ONKYO Pioneer
Integra SHIDO ELITE



ホームAV デジタルライフ

安定した製品提供により
利益ある成長を目指す

短期的に事業回復へ

新たなエクスペリエンス

OEM事業/その他事業

さまざまな音
音声・環境音・機械音・生体音など

収録・可視化
DB化



音場再生と音場解析

オンキヨーサウンド (株)*

音の文化の継承と供給
身近な製品への要素価値

SOUND BY ONKYO SPEAKERS INSTALLED ONKYO TUNED BY ONKYO



OEMスピーカー Vibtone

部品、ソリューション提供
により成長性は無限

中期的視野で事業安定化

オンキヨー (株)*

技術・開発サービスと
AIによる新しい価値創造

ONKYO



集音デバイス センサー

ブランドライセンスの拡大、
新たなビジネスモデルを展開へ

長期的視野で事業構築

従来の思考にとどまらず自由闊達な新たな「Value Creation」へ

オンキヨーサウンドの方針

ビジョン

音づくりを通じて快適なソリューションを提案する
“Global Sound Solution”
『未来は自ら創る！』

事業方針

Global販売拡大の
体制確立

非オーディオ市場
提案力強化

オーディオ市場
提案力強化

事業戦略

- ① 生産拠点の最適化とグローバル体制構築
- ② 営業/技術/品質保証機能のグローバル化
- ③ 新商品創出と要素技術の開発強化

オンキヨーサウンドの事業方針

世の中に、音創りを通じて快適なソリューションを創出し生活を豊かにする

Global販売拡大の 体制確立

インド工場を核として
市場開拓・拡大を図る



MOI
Minda Onkyo
India Private Ltd.

Vibtoneによる
車載ビジネスの新規拡大



イメージ



車載用
Vibtone

非オーディオ市場(IoT) 提案力強化

各種センサーとAI連携で
新たな分野への提案



各種センサー
開発

Vibtoneを使った
振動アイテムへの提案



ビューティーケア・ヘルスケア

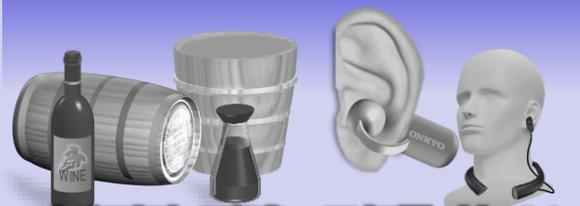
オーディオ市場(BB商材) 提案力強化

Vibtoneを核とした
新たな要素開発を推進



Vibtone

音楽醸造から骨伝導など
いろいろな分野に展開



音楽醸造/発酵 骨伝導イヤホン

顧客の優先順位を明確にし“選択と集中”で提案力向上とスピードアップ
『未来は自ら創る！』

事業戦略 ① “生産拠点の最適化とグローバル体制構築”

インド工場拡大に伴うグローバル化を推進

インド工場拡張計画



① MOI
2017年8月稼働



② MOI 第2工場
2021~2023操業予定

③ MOI 第3工場
2023~25 操業予定

MINDA ONKYO

1 Minda Onkyo India (MOI) (車載スピーカ主力製造拠点)

- MINDAグループとの現地調達
- インド-ASEAN (FTA) の活用
⇒ 輸入部品の脱中国化で関税課税回避

3 ベトナム/ミャンマー (グローバル外注戦略)

- 外部リソースの有効活用

日本(グローバルHQ)

- コストの集中管理
- グローバル調達システム構築
- 調達管理サポート



調達コスト管理
サポートなど

調達拠点

2 広州安橋音響有限公司 (GOA) (中国一拠点化・戦略製造拠点)

- 主力工場としての原価力向上
- 中国拠点へのアセアン供給力の強化
- 生産技術開発支援拠点

事業戦略 ② “営業/技術/品質保証機能のグローバル化”

販売体制・市場開拓・品質体制の強化を図る

1

インド工場を核として
営業体制の強化を図る

- インド市場、特に現地カーメーカー
向け顧客開拓を核にGlobal販売拡大

2

現地顧客に密着した
技術・設計部隊の現地化推進

- 現地顧客に密着した
迅速かつ柔軟な設計対応

3

本部(日本)と連携した
生産拠点の品質保証機能の強化

- QAC(本部)とQAB(工場)の連携
- 広州およびインド工場の品質力向上
- 外注工場の品質管理体制の確立

ターゲット市場、顧客の優先順位を明確にした
“選択と集中”を行い、提案力向上とスピードアップを図る

事業戦略 ③ “新商品創出と要素技術の開発強化”

要素技術開発

1

スピーカー振動板開発

- 紙・パルプ系
- マグネシウム
- カーボン系
- バイオミメティックス
- ODMD
(Onkyo Double Molding Diaphragm)

2

“Vibtone” 多様化開発

- 高耐性・高信頼性・防水性
→ 車載用
- ハイパワー化/アンプ内蔵
→ 住宅建材・拡声用途
- 薄型化/軽量化
→ TV向け・サインージ用途
- 小型化/超小型化/無線機能付
→ 音声家電・住宅設備・骨伝導

3

その他の要素技術・デバイス開発

- 協業先とのコラボ案件向け開発

新商品創出

既存事業促進 と 新規事業開拓

1

車載分野

- インド工場生産を軸に市場の開拓・拡大
- “Vibtone” による新規車載の拡大
- EV/自動運転に繋がる技術&商品の検討

2

一般SP
分野

- ハイファイ向け “音質ストーリー” 提案
- TV/OLED/QLED 向け拡販
- 音声家電・電子楽器・多目的用途開拓
- ステイホーム/テレワーク用途開拓

3

ヘッドホン
分野

- B2B及び自社ブランドへの商品展開で拡売
- e-Sports(ゲームヘッドホン)向け拡充
- テレワーク/ネックホン/業務用市場開拓
- 骨伝導イヤホン新規市場開拓

4

AI/IoT
分野

- B2B及び自社商品との共通化・企画設計
- 当社の音のノウハウ活用でコラボ拡大
- BB商材の音のソリューションビジネス
- 各種センサー開発による新規市場開拓

協業先との
コラボ分野

- 食品/飲料分野 (音楽発酵/醸造など)
- 健康/美容分野 (ヘルス/ビューティケアなど)
- メディカル分野 (各種生体センサーなど)
- 公共調査分野 (交通量調査/異音検知など)

オンキヨーサウンド開発戦略 “スピーカー振動板”

開発分野

2020

2024

1

振動版開発

■ 紙・パルプ・CNF*系

*CNF =カーボンナノファイバー



■ マグネシウム (Mg)



■ カーボン・PFC*系

*PFC = Plastic Formed Carbon

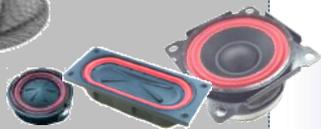


■ バイオミメティックス



■ ODMD*

*Onkyo Double Molding Diaphragm



CNF + 和紙素材
混抄振動板

CNF新規原材料

国産CNF
新抄紙量産技術確立

パルプ多層抄紙
(CNF混抄)

パルプ多層抄紙
(New CNF混抄)

パルプ多層抄紙
CNF混抄比率拡大

CNF リグニン強化
CNF 100%抄紙

CNF-BA振動板

バリエーション
ラインナップ拡充

Mg-BA*振動板
量産化

超薄型 Mg振動板

ラインアップ拡充

PFC振動板

多孔質PFC振動板

CNT(カーボンナノチューブ)
振動板

翅脈構造 (トンボの翅)
軽量・高剛性振動板

バイオコンセプト
スピーカーシステム

New バイオミメティックス
形状

ODMDバイオミメティック
コーン

ODMDバイオミメティック
低歪エッジ

オンキヨーサウンド開発戦略 “Vibtone”

開発分野

2020

2024

2

Vibtone開発

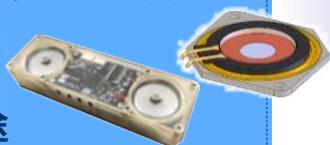
■ 高耐久性/防水性

- * 車載用
- * 拡声機器向け



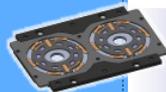
■ ハイパワー/アンプ内蔵

- * 住宅建材用
- * アンプ内蔵
- * 拡声/警告用途



■ 薄型

- * TV用・有機EL-TV用
- * デジタルサイネージ用など



■ 小型/超小型

- * 音声家電/住宅設備用
- * 骨伝導用など



42mm 高耐久性

耐油性/防水性強化
軽量化

さらなる高信頼/軽量化

Φ45mm/10w
薄型・ハイパワー

Φ60mm/30w
薄型・ハイパワー

Φ70mm/40w
薄型・ハイパワー

窓・ガラス板組み込み
ホームドア警告

住宅建材への一体型組み込み



音声案内サイネージ組み込み

OLED*向け
薄型

次世代OLED向け
超薄型

薄型TV向け
バリエーション拡大

Φ18mm
標準

Φ16mm
薄型

骨伝導専用
小型ドライバー

超小型化

無線機能付き 一体型 Vibtone
家電・住設機器向け



* OLED = 有機EL (Organic Light Emitting Diode)

オンキヨーサウンド開発戦略 “車載向けスピーカー商品”

開発分野

2020

2024

1 車載向け

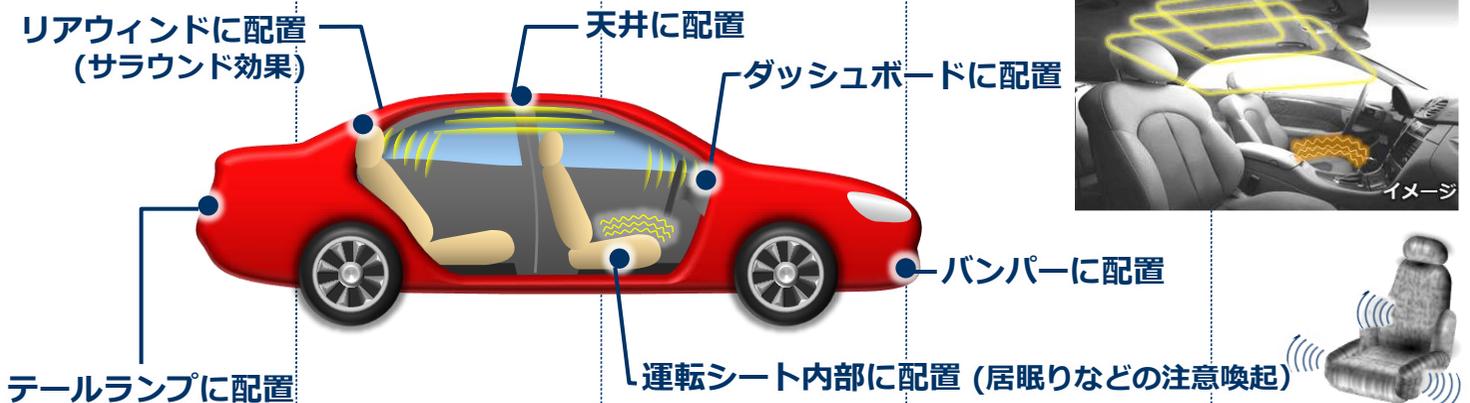
開発要素

- * 車載用高信頼 Vibtone
- * 振動パネル構造考察
- * 取付位置の検討(音場解析)
- * 次世代向け車内シアター音場



インド工場拡大

通常のスピーカーから “Vibtone” への置き換え提案



MOI

MOI 第2工場

MOI 第3工場

オンキヨーサウンド開発戦略 “一般向けスピーカー商品”

開発分野

2020

2024

2 一般AV向け

■ HiFi 向け

* ホームオーディオ向け



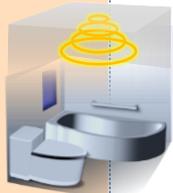
■ TV向け

* LED / OLED TV向け
* 薄型サブウーハー
* 3Dサウンドバー向け



■ 住宅向け

* インシーリング向け
* ホームシアター向け
* バスルーム向け



■ IoT向け

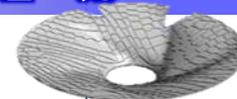
* 音声家電向け
* AI機能搭載



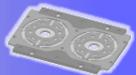
CNF + バイオミメティクス
フルレンジ スピーカー



New CNF + バイオミメティクス
All オーガニック スピーカー



薄型 Vibtone



超薄型 Vibtone

バリエーション拡大

薄型ウーハーBOX

超薄型 ウーハーBOX

高音圧システム
インシーリング スピーカー

マルチWay システム
インシーリング スピーカー

小型標準スピーカー/ Vibtone



骨伝導小型ドライバー



無線機能付き 一体型 Vibtone
家電・住設機器向け

AI機能搭載
オフィス・商用向け



オンキヨーサウンド開発戦略 “ヘッドホン向けデバイス”

開発分野

2020

2024

3 ヘッドホン向け

■ 民生用

- * ハイファイ用
- * カスタムインイヤーマニター
- * スポーツ用
- * こども用
- * メディカルケア用



■ ゲーミング用

- * ヘッドセット



■ 業務用

- * ヘッドセット
- * ネックスピーカー

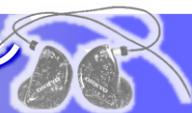


■ 骨伝導

- * ハイファイ用ハイブリッド
- * 業務用対話用



カスタムイヤホン
(Mg BA* 採用)



* Mg BA = マグネシウム バランスド・アーマチュア

TWS (True Wireless Stereo) イヤホン
B2B 汎用



子供向け・超軽量・低圧迫ヘッドホン
テレワーク用イヤホン

学習用ヘッドホン
メディカルケア用ヘッドホン

ゲーミングモデル拡大



ゲーミングコラボ開発

音声対話対応
ネックホン

AI機能搭載
ネックホン

TWS ネックホン

骨伝導クリップホン



業務用 骨伝導クリップ



グラスホン



ハイブリッド

次世代グラスホン

オンキヨーサウンド開発戦略 “AI/IoT向け技術”

開発分野

2020

2024

4 AI/IoT分野

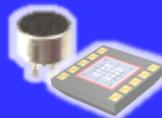
■ 音・振動解析

- * 交通量調査
- * 異音検知
- * 耐久性調査



■ センサー技術

- * 振動センサー
- * 骨伝導センサー



■ 音声認識技術

- * 業界用語対応
- * 方言対応



■ サービス開発

- * 車載用マイクモジュール
- * 各種業務用マイクモジュール



音・振動
データ解析

フィールド
テスト

運用・システムパッケージ化
精度向上

振動センサー
開発

機械学習
データ蓄積

センシング対象拡大
AI連携測定システム開発

音声取得ハード
設計

システム設計
会話理解力向上

対話業務カスタム対応
精度向上

STT*改良
NLU* 固有言語対応

車載用AI
マイク技術・マイクモジュール開発

車載用AI マイクモジュール
+ スピーカー納入

新規成長カテゴリー向け
AIマイクモジュール+ スピーカー納入

* STT = Speech -To-Text (音声テキスト変換)

* NLU = Natural Language Understanding (自然言語理解)

オンキヨーサウンド開発戦略 “協業・先行分野”

開発分野

2020

2024

3

協業・先行分野

■ 食品/飲料分野

- * 音楽醸造/発酵
- * 食物の振動育成

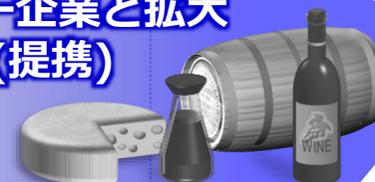
醸造/発酵樽
振動デバイス
要素開発



多目的展開(協業開拓)

- 音楽醸造(酒造)
- 振動発酵(発酵食品)

パートナー企業と拡大
応用展開 (提携)



■ 健康/美容分野

- * ヘルスケア
- * ビューティーケア
- * スポーツケア

マッサージ用
振動デバイス
要素開発



多目的展開(協業開拓)

- ヘルスケア
- ビューティーケア
- スポーツケア

パートナー企業拡大
応用展開 (提携)



■ メディカル分野

- * デジタル聴診器
- * 介護・セラピー用途

生体用
振動センサー
要素開発



多目的展開(協業)

- デジタル聴診器
- ヘルスモニタリング

パートナー企業拡大
応用展開 (提携)



■ 公共調査分野

- * 交通量調査
- * 耐久性調査

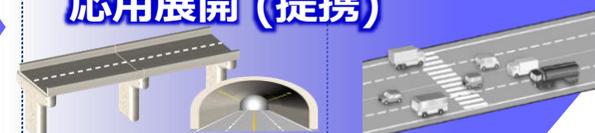
騒音/異音検知
振動センサー
要素開発



多目的展開(協業)

- 交通量調査
- 構造物耐久性調査

パートナー企業拡大
応用展開 (提携)



ONKYO®

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的として作成したものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。本資料に記載された意見や将来予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。